

総務・広報委員会 基本方針

総務・広報委員会 委員長 久米 雄大

一般社団法人佐賀青年会議所は、明るい豊かな社会の実現を理想とし、時代の変化に対応しながら規律ある組織運営に基づく運動を展開し、佐賀のまちづくりを牽引して参りました。諸先輩が積み上げてこられた功績と地域とのつながりを継承し、変革の起点となる佐賀青年会議所には関係各所との連携強化と効率的な運動を生み出す組織基盤の構築が必要です。

まずは、各委員会の円滑な事業執行をサポートするために、総会や理事会の運営を委員会全体で行い定款・諸規定に基づく会議運営方法を習得することで、佐賀青年会議所の基盤となる委員会を目指します。そして、諸会議を円滑に運営するために、会議5日前の担当副理事長、室長による確認、3日前の議案上程と総務・広報委員会によるチェック、1日前のアジェンダ配信といった上程システムによるスケジュール管理と委員会メンバー全員による議案精査を行うことで、上程議案の精度の向上と効率的な会議運営を実現します。さらに、多くの方々に佐賀青年会議所の活動目的や事業内容への認識を深めてもらうために、これまでのホームページやSNSといった広報手段に再検討を加え、幅広い年齢層の方々へ行き届く広報活動を行い、佐賀青年会議所の活動を発信していきます。また、長年に亘る運動によりまちづくりへの深い知見を有する佐賀青年会議所シニア・クラブとの強固な信頼関係を構築するために、交流事業を企画し、今後の運動に対するメンバーの意識醸成を図るとともに、第74回全国大会佐賀大会の開催に向けて多大なるご支援を頂くための契機とします。

組織運営の基盤構築と有効な広報活動を行い、佐賀青年会議所が佐賀の明るい豊かな未来の創造に先駆的な役割を果たす団体として発展するよう、「獅子搏兔」のように決してあきらめることなく妥協せずに、何事にも全力な気持ちを胸に、明るい未来を目指します。

[事業計画]

1. 諸会議の運営・設営(通年)
2. 諸記録の整理(通年)
3. 広報活動、情報の発信(通年)
4. 総会の運営・設営(1月・8月・10月)
5. シニア交流事業の実施
6. サマーコンファレンス参加者への支援(7月)
7. 献血活動の推進(4月)
8. 全国大会に向けての取り組み(行政との連携、対話集会担当)
9. 会員拡大 拡大目標 委員会6名(全体30名)